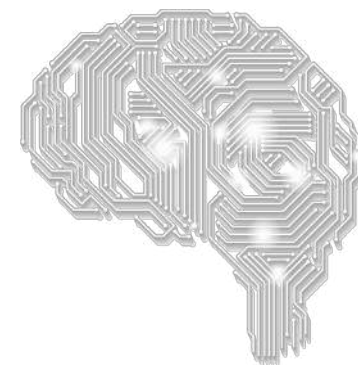




2025年3月期
決算説明資料

CYBERDYNE株式会社

2025年5月15日



業績報告

2025年3月期 - 連結業績サマリー (IFRSベース)

(単位: 百万円)	FY2023	FY2024	増減額	前年同期比
売上収益	4,354	4,384	+ 31	+ 0.7%
コア営業利益	△ 1,433	△ 793	+ 640	-
営業利益	△ 2,018	△ 926	+ 1,092	-
税引前利益	△ 1,141	△ 879	+ 262	-
当期純利益 (親会社帰属)	△ 1,476	△ 577	+ 899	-

売上収益

4,384百万円
前期比 + 31百万円 (+ 0.7%)

- ・製品レンタル等の売上増加 EMEA (ウクライナ含む) +198百万円 (事業 +185、為替 +12)
APAC・国内等 +65百万円 (事業 +31、為替 +34)
- ・治療サービス等(米国RHG等)の売上増加 +65百万円 (事業 △27、為替 +92)
- ・新領域開拓(ドイツLeyLine(25年2月末売却)を含む子会社3社)の売上減少 △ 297百万円 (事業 △ 320、為替 +23)

コア営業利益

△ 793百万円
前期比 + 640百万円

- ・治療サービス等 (米国RHG等) +339百万円 (当期 △211, 前期 △550)
- ・製品レンタル等 +93百万円 (当期 911, 前期 818)
- ・新領域開拓 (子会社3社) △39百万円 (当期 △238, 前期 △199)
- ・研究開発費・本社費等の改善 +247百万円 (当期 △1,256, 前期 △1,502)

税引前利益

△ 879百万円
前期比 + 262百万円

- ・営業利益差額 + 1,092百万円
(減損損失含む 当期: ドイツLeyLine 175百万円, 前期: C2 660百万円)
- ・金融収益・費用およびCEJファンド損益等の前期比 △793百万円 (当期 64百万円, 前期 857百万円)
- ・持分法による投資利益の減少 △38百万円

当期純利益 - 税引前利益 = 302百万円は、米国RHG等の繰延税金資産の計上が主な要因

※ コア営業利益 = 営業利益 - 非経常的な要因による損益 (為替差損益, 減損など一時的な損益)

※ 為替レート(平均月中レート) USD/JPY 2024: 152.29- vs 2023: 145.31- EUR/JPY 2024: 163.62- vs 2023: 156.26-

連結業績 - 事業別 売上収益 / 営業利益

製品レンタル等是对前期 増収増益で着地

米国RHGを主とする治療サービス等も増収、損失改善

(単位: 百万円)		FY2023	FY2024	増減額	前年同期比
製品レンタル等	売上 事業利益 (マージン率)	1,762 818 (46%)	2,024 939 (46%)	+ 263 + 121 (0pt)	+ 14.9% + 14.8%
治療サービス等	売上 事業利益 (マージン率)	1,646 △ 552 (△34%)	1,711 △ 219 (△13%)	+ 65 + 333 (+ 21pt)	+ 3.9% -
新領域開拓	売上 事業利益 (マージン率)	946 △ 197 (△21%)	649 △ 249 (△38%)	△ 297 △ 53 (△ 17pt)	△ 31.4% -
RD費・本社費等	調整額	△ 2,087	△ 1,396	+ 691	-
連結合計 (IFRS基準)	売上 営業利益 (マージン率)	4,354 △ 2,018 (△46%)	4,384 △ 926 (△21%)	+ 31 + 1,092 (+ 25pt)	+ 0.7% -

※ 事業利益は、事業ごとの売上収益から営業費用を控除した損益額

※ RD費・本社費等は、研究開発費、本社管理費、その他の収益・費用等の調整額

・製品レンタル等：当社グループの製品のレンタル収入（販売収入を含む）

・治療サービス等：当社グループの治療施設における治療費収入（ロボケアセンター利用料を含む）

・新領域開拓：当社グループの新領域における売上収入（モビリティ子会社、睡眠アプリ子会社など）

事業領域・地域別の売上収益

製品レンタル等は、EMEA (主にウクライナ), APAC (主にマレーシア) を中心に前期より増収

治療サービス等も米国RHGを中心に増収

(単位：百万円) 上段：FY2024 (下段：FY2023)	国内	EMEA	APAC	AMER	合計	前年比
製品レンタル等	947 (946)	477 (280)	562 (468)	39 (68)	2,024 (1,762)	+263 (+15%)
治療サービス等	129 (137)	56 (55)	-	1,526 (1,453)	1,710 (1,646)	+65 (+4%)
新領域開拓	243 (373)	406 (573)	-	-	649 (946)	△297 (△31%)
合計	1,319 (1,457)	939 (908)	562 (468)	1,565 (1,521)	4,384 (4,354)	+31 (+0.7%)
前年同期比	△138 (△9%)	+31 (+3%)	+94 (+20%)	+44 (+3%)		
	国内	海外				
売上構成比	30%	70%			100%	

AMER：北米及び中南米

EMEA：Europe, the Middle East and Africa（欧州、中東及びアフリカ）

APAC：Asia-Pacific（アジア太平洋）※日本を除く

製品レンタル等 - 製品別 売上収益内訳

国内はHAL下肢タイプ (医療用)の新規導入施設が堅調に増加

海外もウクライナ・マレーシア等へのHAL下肢タイプ・単関節タイプ・腰タイプの導入を中心に増加

(単位：百万円) 上段：FY2024 (下段：FY2023)	製品タイプ	国内	海外	合計
サイバニクス治療 (機能改善・機能再生)	HAL下肢タイプ (医療用)	372 (333)	617 (517)	990 (850)
	HAL下肢タイプ (非医療用)	165 (163)	-	165 (163)
	HAL単関節タイプ	88 (90)	155 (100)	243 (190)
介護自立支援	HAL腰タイプ	105 (114)	213 (95)	318 (209)
作業支援	HAL腰タイプ	38 (46)	-	38 (46)
	移動ロボット (CL02等)	75 (139)	-	75 (139)
その他 (Acoustic X、他 製品)		103 (60)	93 (103)	196 (164)
合計		947 (946)	1,078 (816)	2,024 (1,762)

事業方針・事業成長に向けた取り組み

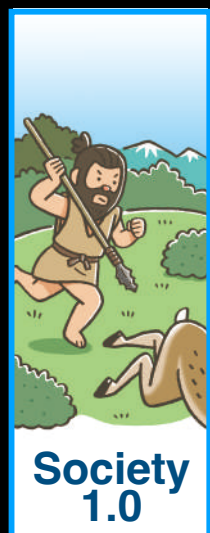
サイバニクスによる『テクノピアサポート社会』の実現

人とテクノロジーが共生して相互に支えあう未来社会

健康状態、身体機能、認知・心理などに問題を抱える人々、広く社会で働く人々を対象
世代を超えた人々の自立度・自由度を高め、生活・心身等の諸問題を解決できる安心安全な社会（Well-being社会）

テクノロジーによる社会変革の変遷

脳
テクノロジー
仲間



テクノロジーの発達と共に多くの人の寿命が延伸・・・超高齢化

フィジカル空間 (物理空間)

サイバー空間

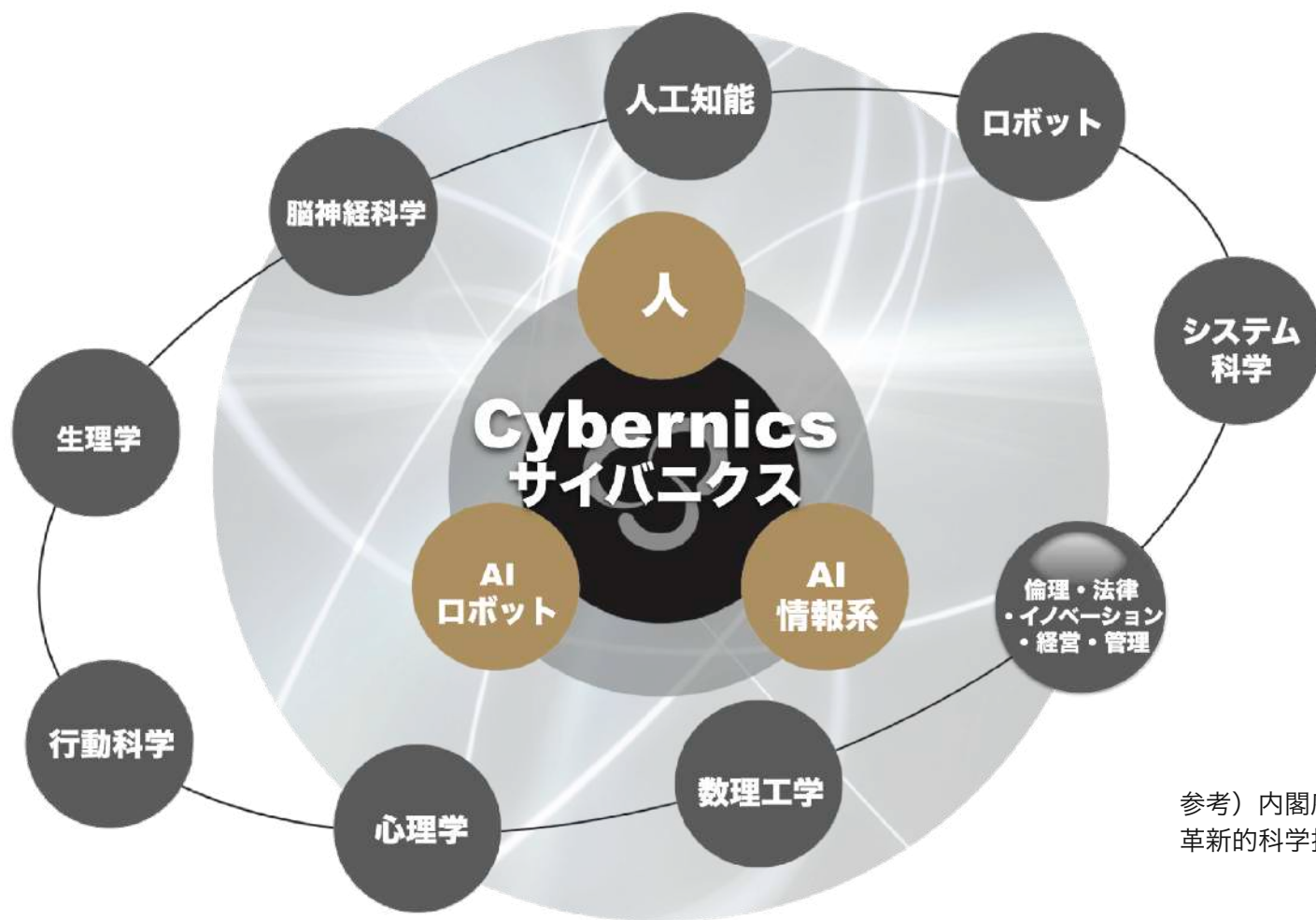
サイバニクス空間

サイバニクス技術を駆使して「人」と「サイバー・フィジカル空間」を融合する！

→ロボット産業、IT産業に続く新産業『サイバニクス産業』を創出

サイバニクス技術：サイバニクス産業の革新的コア技術

サイバニクス：バイオ・医療系テクノロジーとAI・ロボット・情報系テクノロジーの融合



*サイバニクス：人・AI・ロボット・情報系を中心として、脳・神経科学、生理学、人工知能（AI）、ロボット工学、情報技術（IT）、心理、経済・イノベーションなどの異分野を融合複合し、バイオ・医療系テクノロジーとAI・ロボット・情報系テクノロジーの融合を実現する最先端領域の科学技術

参考）内閣府のFIRST、ImPACT、SIPのプログラムでも最先端の革新的科学技術領域の開拓として取り組まれている。

『人』+『サイバー・フィジカル空間』の融合空間での サイバニクス医療健康・ライフイノベーションを軸とする事業展開

患者・高齢者等の自立度向上

Medical HAL Single Joint Type
Flexible product that can be used for intensive rehabilitation of elbow, wrist, and ankle joints

HCPS融合人協調ロボティクス

サイバニクス空間
『人』+『サイバー・フィジカル空間』の融合

Cleaning Robot
Autonomous robot that takes cleaning and disinfection to the next level

Transportation Robot
Autonomous robot that can carry heavy loads on its own

Cyn for Living Support
Helps communication of patients in severe condition

見守り・生活支援による自由度向上

Medical HAL Single Joint Type
Flexible product that can be used for intensive rehabilitation of elbow, wrist, and ankle joints

HCPS融合人協調ロボティクス

サイバニクス空間
『人』+『サイバー・フィジカル空間』の融合

Cleaning Robot
Autonomous robot that takes cleaning and disinfection to the next level

Transportation Robot
Autonomous robot that can carry heavy loads on its own

Cyn for Living Support
Helps communication of patients in severe condition

第5次産業革命に向けて！ 『人』+『サイバー・フィジカル空間』 HCPS融合テクノロジー ロボット産業、IT産業に続く 「サイバニクス産業」

予防・早期発見・医療健康ケア



患者・高齢者等の自立度向上



見守り・生活支援による自由度向上



作業支援・AI自動化で効率化



予防・早期発見・医療健康ケア

Medical HAL Single Joint Type
Flexible product that can be used for intensive rehabilitation of elbow, wrist, and ankle joints

HCPS融合人協調ロボティクス

サイバニクス空間
『人』+『サイバー・フィジカル空間』の融合

Cleaning Robot
Autonomous robot that takes cleaning and disinfection to the next level

Transportation Robot
Autonomous robot that can carry heavy loads on its own

Cyn for Living Support
Helps communication of patients in severe condition

作業支援・AI自動化で効率化

Medical HAL Single Joint Type
Flexible product that can be used for intensive rehabilitation of elbow, wrist, and ankle joints

HCPS融合人協調ロボティクス

サイバニクス空間
『人』+『サイバー・フィジカル空間』の融合

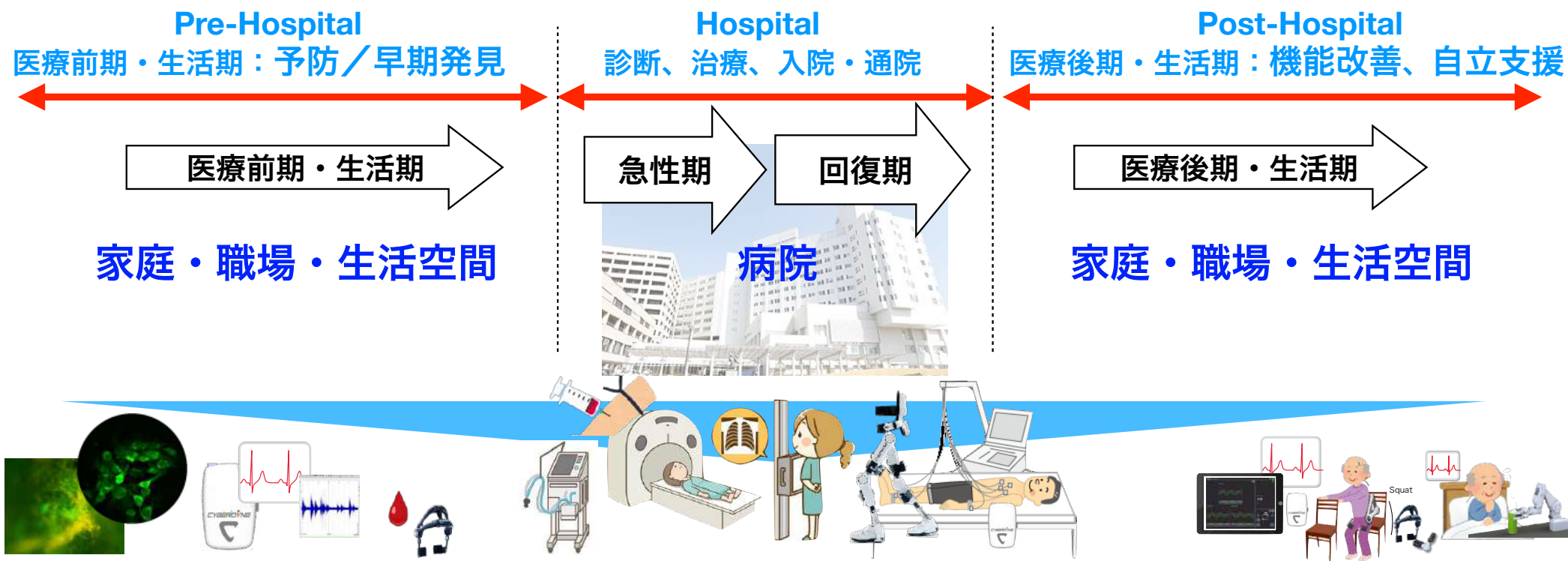
Cleaning Robot
Autonomous robot that takes cleaning and disinfection to the next level

Transportation Robot
Autonomous robot that can carry heavy loads on its own

Cyn for Living Support
Helps communication of patients in severe condition

サイバニクス医療健康イノベーション（予防・医療・リハビリ・介護・健康）

医療／ヘルスケア／健康生活



医療分野と非医療分野が相互に連携・融合し、包括的メディカル・ヘルスケアへと展開

【予防・早期発見、診断チェック】超小型バイタルセンサー「Cyvis」

Cyvis M100が、医療機器認証を取得（2024年11月）

小型ホルター心電計 医療用バイタルセンサ Cyvis M100



- ・ **長時間継続**

1回の充電で約10日間の心電図計測が可能

- ・ **データ抽出不要**

データは、スマートフォンやタブレット等を介して
セキュアなクラウドに自動保存
遠隔でもデータを閲覧可能

- ・ **選べる電極**

簡単に貼り付けできるオリジナルのゲル電極
市販の心電計測用単回使用電極も利用可能

- ・ **様々なデータが同時計測可能**

- ・ 加速度（身体の動き）、角度
- ・ 体表面温度
- ・ 衣服内温度・湿度・気圧

【予防・早期発見、診断チェック】超小型バイタルセンサー「Cyvis」

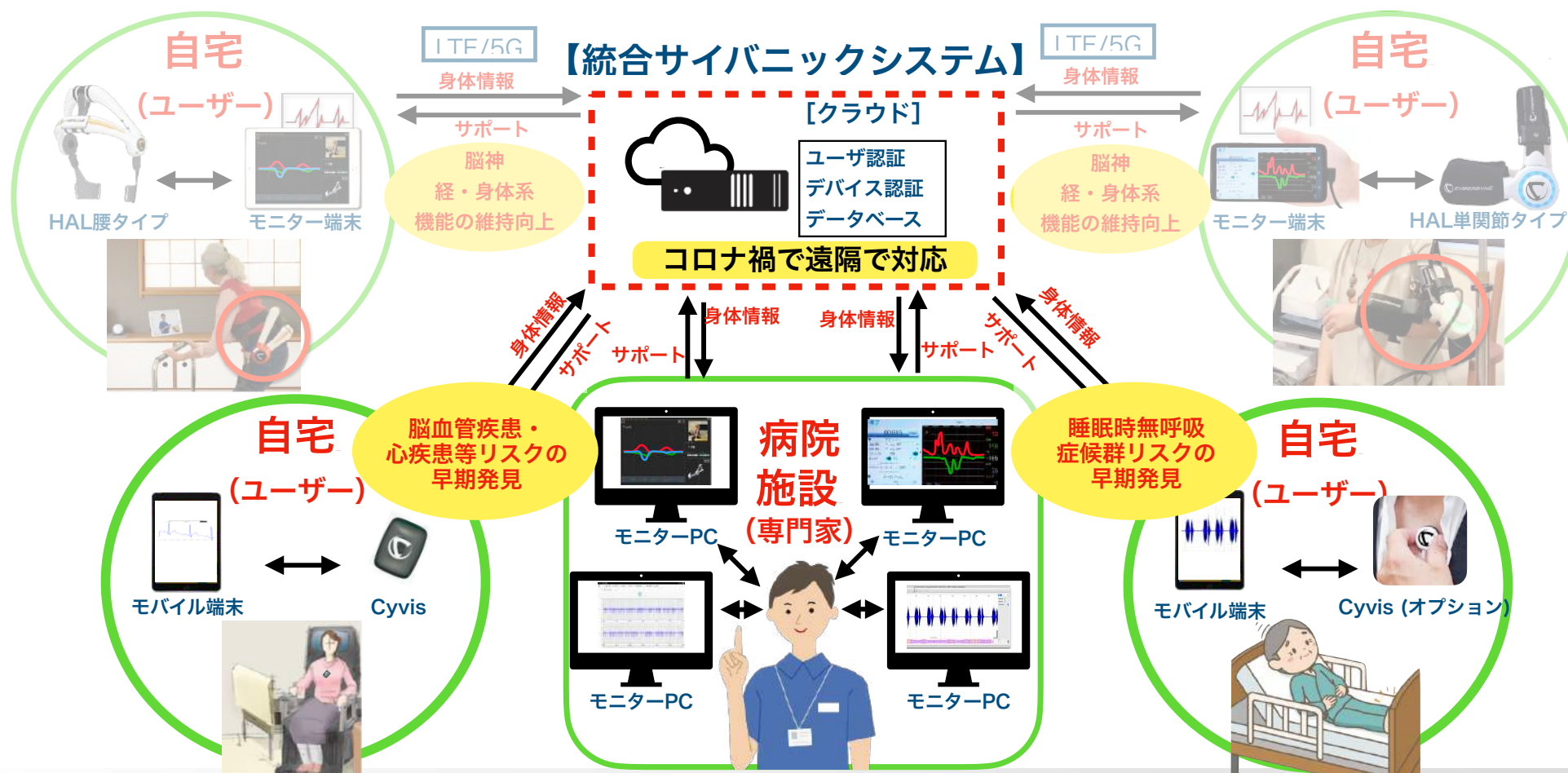
One deviceで様々なバイタルデータを日常的に集積・解析・AI処理

Cyvisの用途



【予防・早期発見、診断チェック】超小型バイタルセンサー「Cyvis」

クラウド化で 自宅と病院・施設が繋がる遠隔サービスの拡充



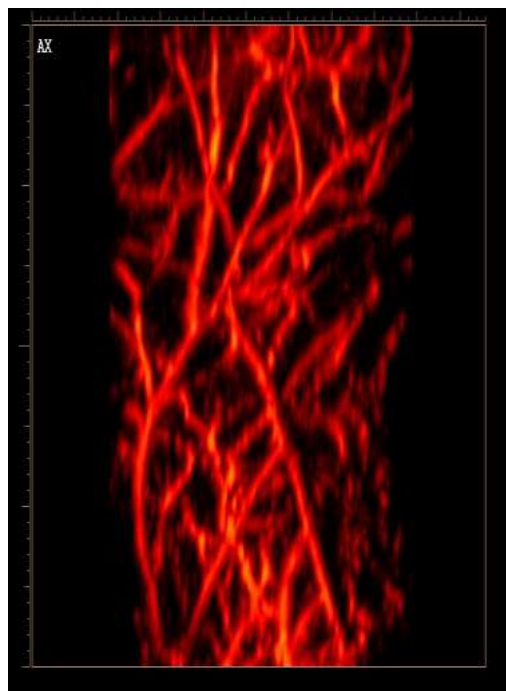
【予防・早期発見】LED光源方式超音響イメージング装置「Acoustic X」

X線無し・造影剤無し・非侵襲・リアルタイムで高解像度3Dイメージング！

サイバーダイン社が保有する国際特許！
(LED光源方式等)



バイオフィotonicsを扱う米国の業界
専門誌「BioPhotonics」の表紙を飾る



末梢血管や血液の状態など

**従来の画像診断装置では診る
ことのできなかった
末梢レベルの検査が可能に！**

適用例

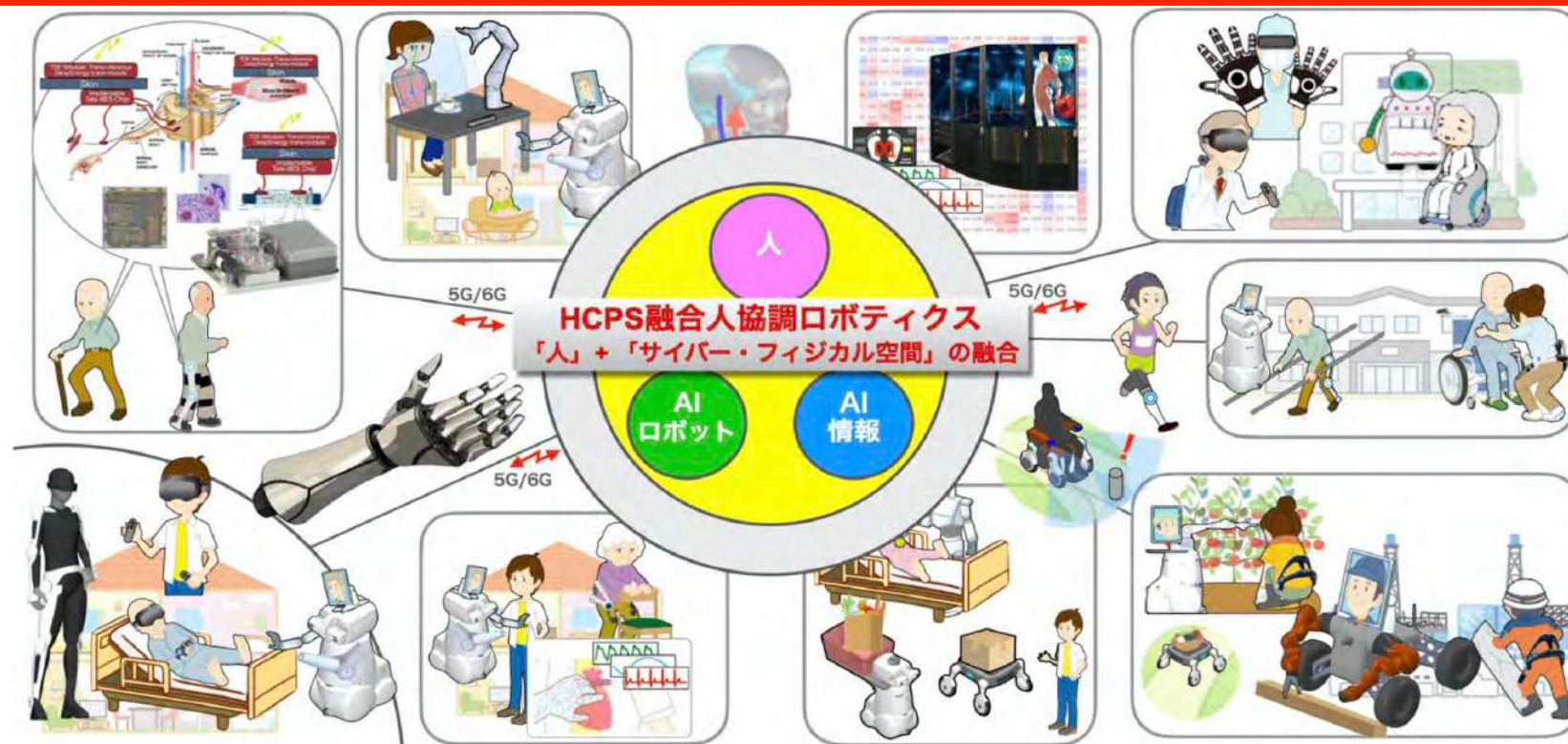
- ・ 糖尿病性の足病変の定期検査・診断
- ・ 再生医療による血管再生状況の検査
- ・ がんの検査・診断
- ・ 加齢に伴う肌の検査 など

次世代医療用画像診断装置として医療機器化を推進中

研究開発

世界が目指すHCPS融合テクノロジー：サイバニクス／人協調ロボティクス

科学技術イノベーションへの取り組みとして、
内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)にも参画し、成長戦略を強化



- 1) 住宅、施設、職場等様々な生活空間への適用
- 2) 人情報(生理・身体・行動認知・心理等)と統合されたHCPS融合マスター・リモート制御技術(サイバニック化マスター・リモート技術)の活用
- 3) HCPS融合人協調ロボティクスを通じた人情報の非侵襲での取得・活用
- 4) 高齢者や交通弱者の自立度・自由度を向上させる当課題の他の関連技術との連動

世界が目指すHCPS融合テクノロジー：サイバニクス／人協調ロボティクス

HCPS融合マスター・リモート制御技術(サイバニク化マスター・リモート技術)

大阪・関西万博で公開開始



2025年2月27日 日本経済新聞

2月中旬、東京・南青山のパナグループ本社で開いたサイバーダインの大阪・関西万博パナ館への出展発表会で、同社の山海嘉之社長は「パナはロボットを派遣する企業になりうる」と発言。サイボーグ型ロボットを人材派遣に活用する構想を明らかにした。席したパナグループの派遣社内に、サイバーダインの写真が貼られていた。



「ム」は、オペレーターが遠隔操作で動くグループ本社）

装着型ロボット開発のCYBERDYNE（サイバーダイン）はパナグループと組んで、人材派遣に活用できる次世代型ロボット開発に乗り出す。ひとの動きを遠隔操作でリアルタイムで忠実に再現する新型リモートロボを活用。一人で複数のロボを操作して省力化できる点を生かし、複数のロボに同時に複数の場所で作業させるなどして人手不足の解消や人材派遣コスト削減につなげる。

1人で複数操作 人手不足解消・コスト削減

遠隔地にいるロボットをひとの動きに忠実に動かせる。ロボットには4本指があり、人間と同様の関節を持ち、ものかんざり、手放したくなる。「4本指でも指と同じ機能が、（山海社長）という、料のボトルの蓋を開け、など、微妙な力加減が必要な動きもこなす。ユーザーは、ロボット装着したカメラを通して見える空間を「拡張現実（AR）ゴーグル」で把握しながら操る。

サイバーダイン、パナと開発へ

次世代ロボ、派遣業務担う

臨床開発

医療用HAL（下肢タイプ）医療機器承認の進捗状況

日米欧で小型サイズの医療機器承認・認証取得

2025年3月31日現在

		脳卒中	脊髄損傷	神経筋疾患*	その他疾患	小型サイズ
日本		(追加治験準備中)	(当局と協議中)	承認	- HTLV-1関連脊髄症 (HAM) - 遺伝性痙性対麻痺	承認
米国		承認	承認	承認	- 脳性麻痺 - HTLV-1関連脊髄症 (HAM) - 遺伝性痙性対麻痺	承認
EMEA	欧州 (EU)	承認	承認	承認		承認
	トルコ	承認	承認	承認		
	サウジアラビア	承認	承認	承認		
APAC	マレーシア	承認	承認	承認		
	インドネシア	承認	承認	承認		
	タイ	承認	承認	承認		
	シンガポール	承認	承認	承認		
	インド	承認	承認	承認		
	台湾	(申請中)	承認	(申請中)		
	オーストラリア	承認	承認	承認		

*神経筋難病8疾患 (ALS、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、シャルコーマリートゥース病、筋ジストロフィ、封入体筋炎、遠位型ミオパチー、先天性ミオパチー)

臨床開発パイプライン



2025年3月31日現在

対象疾患

製品開発

臨床試験
(探索的試験)

治験
(検証的試験)

医療機器
申請・審査

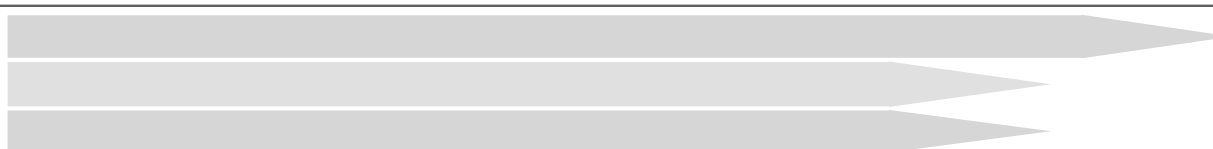
医療機器承認
(日本では保険適用)

上市
(市販後試験等)

保険適用

現状

進行性神経筋難病
(ALS・筋ジストロフィー等8疾患)



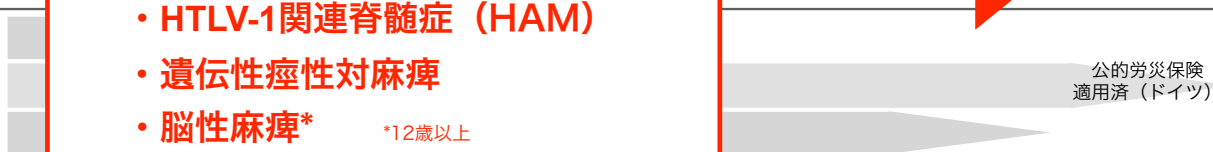
令和4年度診療報酬改定でプラス改定
公的保険適用に向けて検討中
保険適用に向けて活動中

脊髄疾患
(ウイルス性・遺伝性の2疾患)



公的医療保険適用決定
医療機器認証取得申請中(適応拡大)
医療機器承認取得(2024/5)

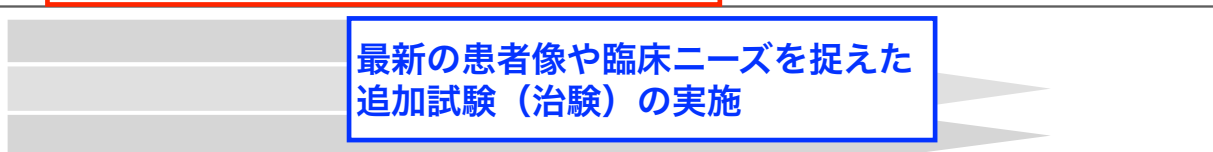
脊髄損傷



当局と申請に向けて協議中
独公的医療保険に向けた治験準備中
保険適用に向けて活動中

公的労災保険
適用済(ドイツ)

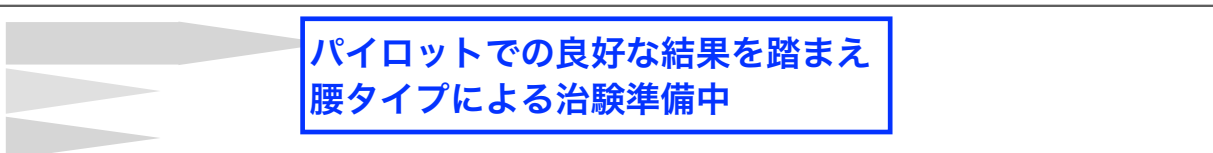
脳卒中



追加試験(治験)の準備中
公的保険適用に向けて検討中
保険適用に向けて活動中

最新の患者像や臨床ニーズを捉えた
追加試験(治験)の実施

パーキンソン病



治験に向けて準備中

パイロットでの良好な結果を踏まえ
腰タイプによる治験準備中

下肢

腰

サイバニクス治療の社会実装（ドイツ）

ドイツ公的医療保険適用を前提とした臨床試験の準備が進行中

G-BA（ドイツ連邦共同委員会）が、保険適用前提の臨床試験の実施を決定

- ・G-BAがサイバニクス治療が脊髄損傷患者への検討すべき標準治療として承認（試験規則§137eSGB Vに基づく）
- ・G-BA自らが主導する臨床試験が実施を決定（臨床試験においてはサイバニクス治療に対し公的医療保険を先行適用）
- ・当該臨床試験の結果をもって、ドイツ公的医療保険収載が決定予定

G-BAが、臨床試験を準備中（現在、治験施設の選定中）

- 2023/01 プロトコル骨子を発表
- 2023/03 専門家ヒアリングを開催
- 2023/09 プロトコルガイドラインを発表
- 2024/11 CROが決定

G-BA (Federal Joint Committee, 連邦共同委員会)：ドイツ保険診療に関する基本的な給付内容、価格、基準等を連邦レベルで定める組織

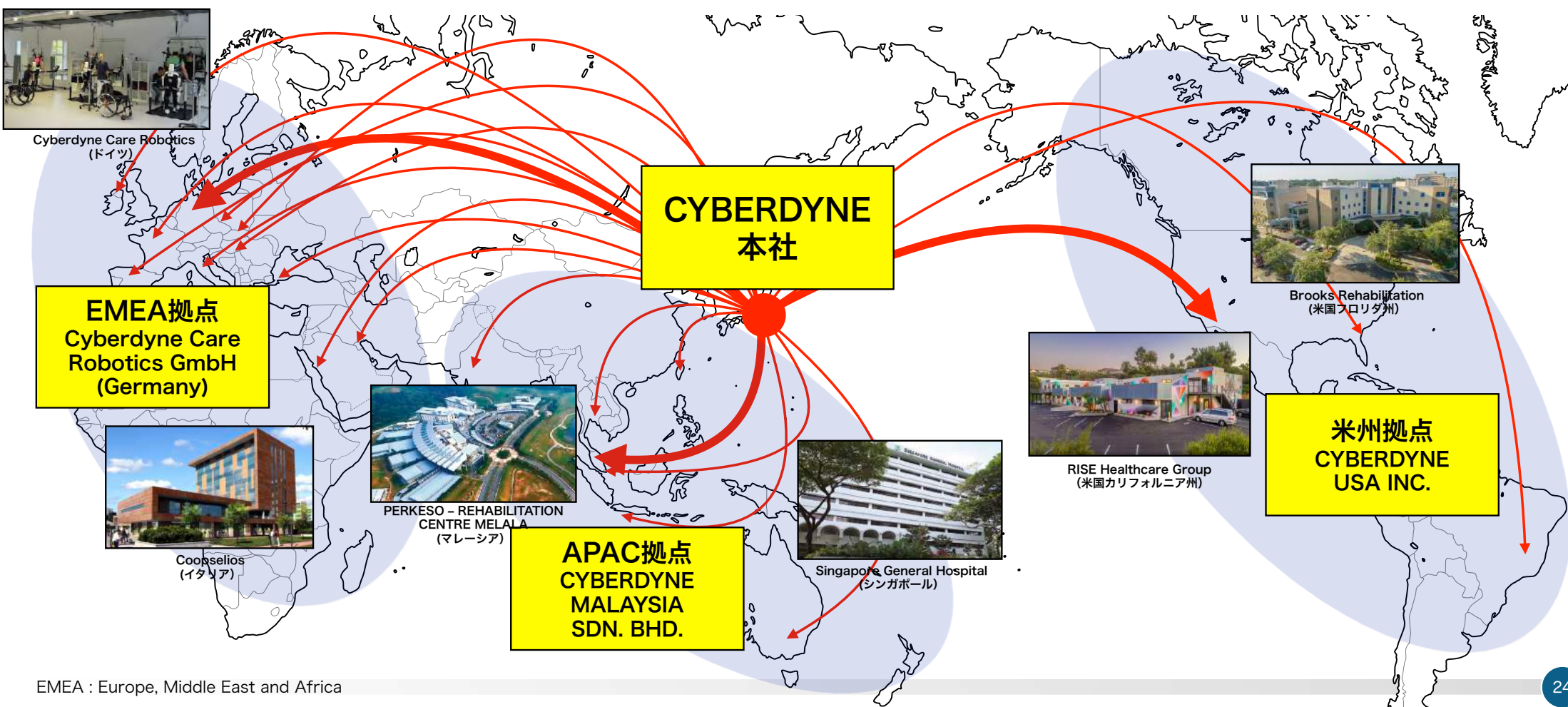
§137e SGB V（Trial Regulation: 試験規則）：標準治療となりうる有望な治療に対して、G-BAが自ら主導する臨床試験を行い最終評価を下す制度

CRO: 医薬品開発業務受託機関 (Contract Research Organization)の略称

サイバニクスの世界展開・国際連携強化

サイバニクス技術の国際プラットフォーム化戦略

世界各国・地域の政治/行政/アカデミア/関連業界と連携して展開



EMEA : Europe, Middle East and Africa

マレーシアでのサイバニクス技術の展開

東南アジア最大の医療複合施設 「国立神経ロボット・サイバニクス・リハセンター」

PERKESO National Neuro-Robotics and Cybernics Rehab. Centre



- ✓ マレーシア北部 Perak州 Ipohに位置
- ✓ 第1期プロジェクト
 - ✓ 15.6ヘクタール（東京ドーム3.4個分）
 - ✓ 総床面積は、約86,400平方メートル
 - ✓ 常時700人の患者を収容することが可能



2024年末に建設完了

単一施設での最大導入台数（65台）

2025年中に正式オープン予定

HALに加えて、他のサイバニクス製品や
当社が出資するC-Startup企業とも連携し、
サイバニクス産業の社会実装拠点へ

https://www.perkeso.gov.my/images/kenyataan_media/2023/190203_-_LAWATAN_MENTERI_SUMBER_MANUSIA_KE_TAPAK_PUSAT_REHABILITASI_PERKESO_PERAK.pdf?TSPD_101_R0=08e2d9cd5fab2000f93a5be67765406ad4c598e4e5aedac205dcd286f8c106bc77d7648842ded7a008048fa483143000fbc3f707cd511bf1367c7352c9e10251d84d1723291abc11ccb8adcf6ab4640a6f84d8e56752b7e7c10ac4d5baf7b

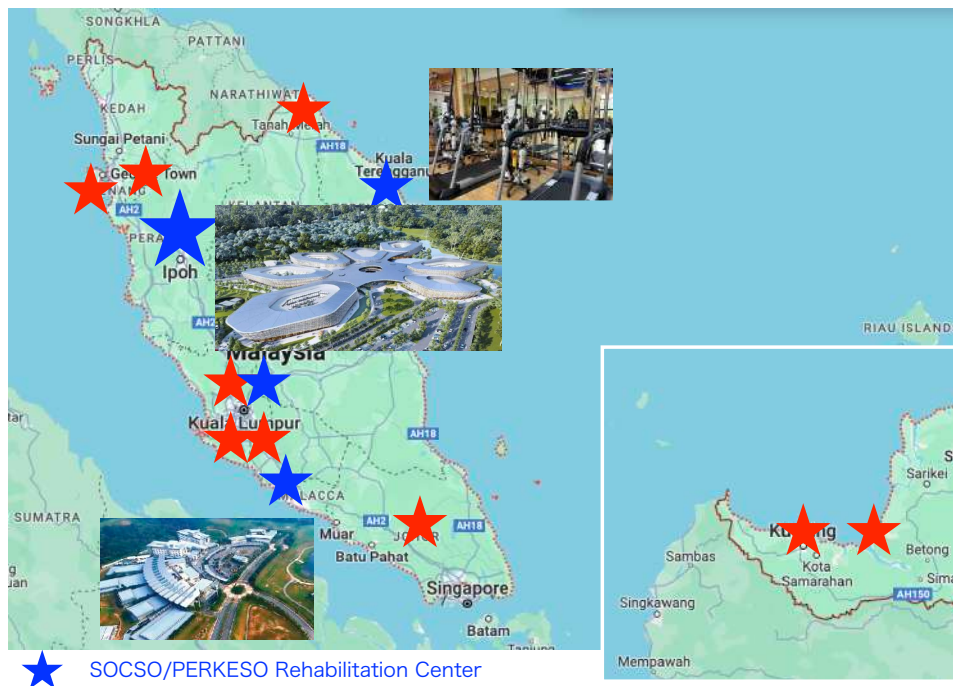
マレーシアでのサイバニクス技術の展開

社会保障機構は、国内に更に5年以内に2箇所の施設拡大を計画中

SOCISO/PERKESO (従業員社会保障機構)

障害年金、遺族年金、医療保障、労働災害保障の4つの機能があり、マレーシア人および外国人労働者は強制加入。
通勤中や業務従事中に起きた疾病や傷害に対し、医療補償、障害補償、葬儀給付、養育費、介護給付などが支給される。

マレーシアHAL導入施設（現在14施設）



Socso urged to build three new rehabilitation centres in five years

Bernama
15/01/2024 16:00 MYT

2024/1 人的資源省大臣が、
SOCISO(PERKESO)リハセンターの
全国拡大を要請（5年以内にIpoh含めさらに3箇所）



サイバニクスの世界展開・国際連携強化（APAC）

サイバニクスと台湾トップアカデミアとの連携強化

2024.9.5-6 台湾

2024.9.5 国立台湾大学「椰林講座」



https://www.ntu.edu.tw/spotlight/2024/2301_20240918.html



陳文章 学長

2024.9.6 輔仁大学附設医院*

*輔仁大学医学部附属大学病院



藍易振学長、劉宏輝医師(病院副院長)をはじめとする病院医師との会談

サイバニクスの世界展開・国際連携強化（APAC）



日台 サイバニクス医療健康イノベーション推進 戦略的パートナーシップ構築

（台湾バイオテクノロジー開発センター、天主教輔仁大学と） 2025.3.4



（左から順に）
天主教輔仁大学附属病院
Prof. Dr. Horng-Huei Liou（劉宏輝），副院長

台湾バイオテクノロジー開発センター
Dr. Michael Huang（黃千岳），副執行長

天主教輔仁大学
Prof. Francis Yi-Chen Lan（藍易振），学長

山海嘉之，当社代表取締役社長/CEO

黒田 嘉宏，筑波大学サイバニクス研究センター センター長

サイバニクスの世界展開・国際連携強化（EMEA）

ウクライナ復興に向けて、国際協力機構(JICA)を通じてHALを展開

戦禍により障害を負った方などの治療に活用
HALシリーズ 46台 他 受注金額 約3.6億円



セルギー・コルスンスキー前駐日ウクライナ特命全権大使
@KorsunskySergiy

脊椎損傷者のための医療技術を数多く開発しているサイバーダイン社を訪問しました。この会社は、多くのロボットのイノベーションの本拠地です。この会社の製品が、重病のリハビリテーションに役立っていることに驚きました。



午後5:56・2023年4月24日・1.8万 件の表示

ウクライナ復興に「HAL」

サイバーダイン 受注額3.6億円

装着型ロボット開発のCYBERDYNE（サイバーダイン）は18日、ウクライナに医療用サイボーグ型装着器具「HAL」を納入すると発表した。国際協力機構（JICA）による同国への復興支援の一環で受注額は約3億6000万円。ロシアとの戦禍で負傷した市民らの機能回復訓練に役立ててもらう。JICAによるウクライナへのリハビリ機器や医療機器調達業務を受注したオガワ精機（東京・新宿）を通じて46台を納入

する。下肢、腕や足の関節、腰のそれぞれの動きを支援する3機種が首都キーウの医療施設で活用されるという。サイバーダインは2025年3月期に売上高約2億5700万円、26年3月期に約1億300万円を計上する。



医療用サイボーグ型装着器具「HAL」を戦禍で負傷した市民の身体機能回復訓練に役立てる

同社はHAL3タルで海外展開する。ウクライナ3月海外売上高める。HALは、体電信動くパワーは約3取り付け知した生蔵コンビし、装着る。HALは、経細胞の有効といどで改善とされた利用した動かながで動き始がある。

2024年11月19日 日本経済新聞

本書には、当社および当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が本書作成時点において入手した情報に基づきなされたものであり、当社が何らの検証を行っておらず、また内容を保証するものではない公開情報を含んでいます。当社はこれらの記述を更新する義務を負っておりません。

当社および当社グループに関連する見通し、計画、目標は、当社が合理的と考える前提のもとに記述がなされていますが、これらの将来に関する記述は、当社の将来の業績を保証するものではなく、これらの記述において表現または暗示されている当社の将来の結果、業績、成果、財政状態と著しく異なる実際の結果、業績、成果、財政状態をもたらす可能性のある、既知および未知のリスク、不確実性、その他あらゆる要素を含んでいます。